

# SC-1000 ライトユニット 説明書

このたびは本製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。この説明書、下記の注意書きなどをよくお読みの上、お楽しみください。

【はじめに】  
点灯化キットは、鉄道コレクションに、集電システム、ライトユニット、室内灯を組み込み、ヘッド・テールライト、室内灯を点灯させるためのキットです。  
本キットは以下の車種に対応します。  
・仙台市交通局1000N系  
本キットは、トレーラー車、動力ユニット付き車、どちらにも対応します。(チラツキ対策を施しています。)

**注意**

- ・この商品は15歳以上のお客様にお楽しみいただける商品です。
- ・機能上小さな部品が使われており、誤飲の危険がありますので、3歳未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ・機能上尖った部分があります。取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工の際の刃物や工具の取り扱いには十分ご注意ください。
- ・加工、組立の際に出たクズは、すぐに捨ててください。
- ・接着剤・塗料は、火気のない場所で、換気に注意してお使いください。
- ・車両は必ず直流(DC)12V以下で運転してください。交流(AC)は絶対に使用しないでください。
- ・ライト類は必ず動力車と編成を組んだ状態で点灯させてください。また、停止させたま長時間点灯することはおやめください。
- ・脱線した場合、動力車やパワーユニットが発熱する恐れがありますので、直ちに電源を切り、復旧させてください。
- ・当キットのライトユニット・室内灯は、1両あたり合計最大約30mAの電流が流れます。電源の容量をご確認の上、お楽しみください。

【パッキングリスト】  
このキットには、以下の材料がセットされています。加工を始める前に不足がないかお確かめください。

【ライトユニット】  
・ライトユニット : 1個/セット




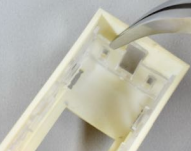



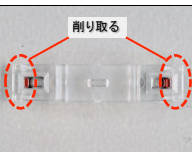
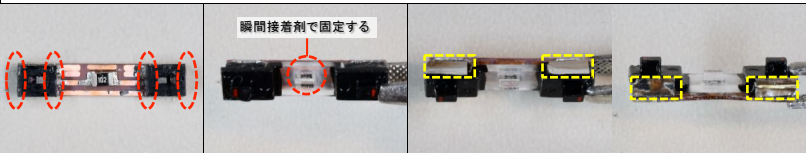

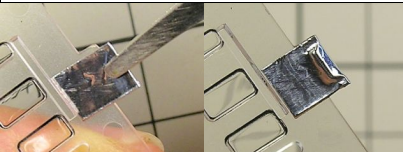
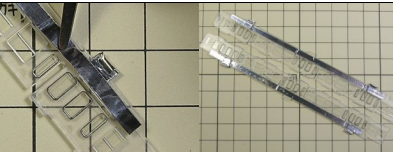

【その他】  
・説明書(本紙) : 1枚  
・導電性アルミテープ(15mm×約120mm) : 3枚/箱

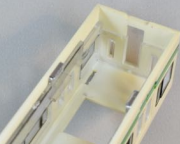


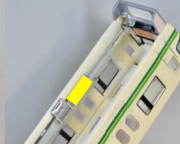
※導電性アルミテープは、楊枝や綿棒などを使って、しわを伸ばすようにして、しっかりと張ってください。  
※導電性アルミテープは、導電性の接着剤が塗布されていますが、何度も貼り直していると導電性が失われていきます。接着剤の導電性を活用する箇所では、一度しっかり貼ってしまったアルミテープの再利用は避けてください。

【必要な工具】

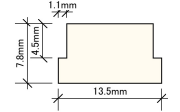

- ・カッティングマット
- ・ピンセット
- ・ニッパ
- ・プラスチックドライバー
- ・両面テープ
- ・木工ボンド
- ・ポリエステルテープ(ニチバン「マイラップ」、セメダイン「ラビー」など)
- ・カッターナイフ(デザインナイフが望ましい)
- ・楊枝、綿棒など
- ・ピンバイス(0.3mm、0.5mm、0.8mm、1.0mm)
- ・精密ヤスリ(平、丸、半丸など)
- ・ゴム系接着剤
- ・プラモデル用接着剤
- ・直定規
- ・塗装面を保護する柔らかい布
- ・ボンチ(プッシュピンなどでも可)
- ・サンドペーパー
- ・マスキングテープ
- ・瞬間接着剤
- ・遮光用の塗料(黒)

## ●取り付け手順

1. 分解する				
1-1 床板を外す 	1-2 屋根を外す 	1-3 乗務員室仕切りを外す 	1-4 妻窓を外す 	1-5 側窓を外す 
車体と床板の間を押し広げ、床板を外します。	屋根を、天井両サイドのツメを楊枝などで押し外します。	乗務員室仕切りを、天井上のツメを楊枝などで後ろから前に押し外します。	妻窓を、ボディとの隙間を精密ドライバーなどでコジって外します。	側窓を、ライトレンズとの噛み合部をコジって外します。
2. 車体を加工する				
1-6 ライトレンズを外す 	2-1 ライトレンズを加工する 	2-2 側窓を加工する 		
ライトレンズを、ボディとの隙間を精密ドライバーなどでコジって外します。	ライトレンズを外すとスカート・運転台パーツが外れるので、無くさないように注意します。	ライトレンズ裏側両サイドの、側窓固定用の4個のツメを、削り取ります。	ライト周辺の表側と側面を、黒の塗料(エナメルを推奨)で塗装し遮光します。(レンズの正面だけを塗り残します。)	側窓前部の突起を、削り取ります。
3. ライトユニットを取り付ける				
3-1 ライトユニットを組み立てる 			3-2 ライトユニットを取り付ける 	
ライトユニットの、レンズの両サイドの計4ヶ所に、両面テープ片を貼ります。(ライトユニットの上下は、裏面や部品の文字で判断してください。)	瞬間接着剤で固定する ライトレンズをライトユニットに被せます。点灯試験を行い、レンズと光源が一致するように調整します。(ライトユニット中央の「152」と書かれた部品とライトレンズの間に、瞬間接着剤を滴下して固定します。)	2mm×4mmのポリエステルテープを2枚用意し、ライトユニット上側の黒プラスチック部分とライトレンズの間に貼り、遮光します。	2mm×4mmのポリエステルテープを2枚用意し、ライトユニット下側の黒プラスチック部分とライトレンズの間に貼り、遮光します。	スカート・運転台パーツ、ライトユニットの順にボディにはめ、両面テープで固定します。
4. 配線する				
4-1 側窓の凸部にアルミテープを貼る 	4-2 側窓下にアルミテープを貼る 	4-3 側窓をはめる 		
側窓の内側・両端、ボディとの嵌合部の凸部にテープを貼ります。テープの先端が窓ガラスのリブに当たるようにします。はみ出したテープを側窓の外側に折り返します。綿棒や指でよく押さえ、凸部に馴染ませます。両側の側窓の両端、計4箇所凸部に貼ります。	5mm×7mmのアルミテープを4本用意します。	側窓の両端の凸部をつなぐように、テープを貼ります。両側の側窓に貼ります。	3mm×108mmのアルミテープを2本用意します。	側窓はめ、両面テープで固定します。

(4-3つづき)	4-4 ライトユニットに配線する	4-5 側窓下の重ね貼り	4-6 組み立てる
			
次いで、妻窓をはめます。	1.5mm × 28mmのアルミテープで、側窓下のアルミテープからライトユニットの給電パッドまで配線します。 ※必ず1.5mm幅の細いテープを使用します。太いテープはかえって通電を悪化させます。	ライトユニットの給電パッドの通電の確実を期して、3mm × 3.5mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。	側窓下の通電の確実を期して、3mm × 8mmのアルミテープを重ね貼ります。 ※重要なテープですので、新鮮なテープを使用し、シワを伸ばすような感じで、しっかりと圧着します。
			乗務員室仕切り、屋根の順に組み立てます。

●遮光床を取り付ける(動力ユニットを使用し室内灯を取り付ける場合にお好みで)

0. パーツを作る	1. 遮光床を取り付ける
<p>TM-14/18用遮光床 型紙</p>  <p>0.5mmのプラ板でパーツを作ります。 (遮光に適した黒いプラ板を分売しています)</p>	 <p>動力ユニットのフレームの開口部に遮光床をはめ、両面テープで固定します。 前後両端に取り付けます。</p>

